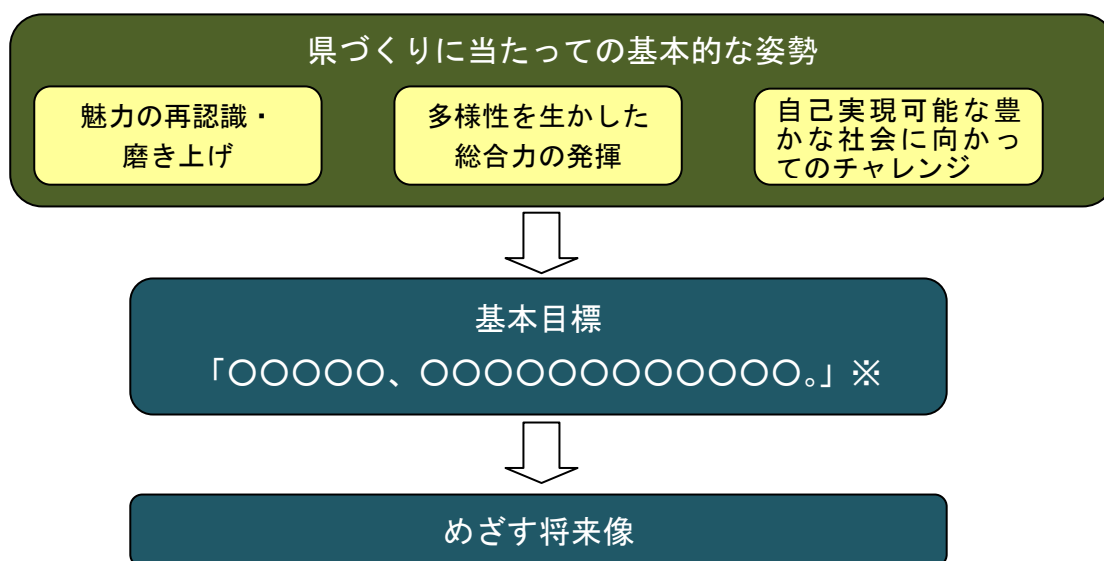


基本目標・めざす将来像について（参考）

1. 基本目標

県づくりに当たって目指していくことがらを県民、市町村をはじめ県全体で共有し、これを分かりやすくキャッチフレーズ的に示したもの。「県づくりに当たっての基本的な姿勢」を踏まえたものとする。

イメージ・例



※ 参考（現行計画の基本目標）

地球時代にはばたくネットワーク社会 ーともにつくる美しいふくしまー

2. めざす将来像

30年程度先の「ふくしま」のイメージを記載する。

イメージ・例

【いきいき としたふくしま】

〔力強い産業〕 産学官の連携による高度の知識の活用や伝統産業との交流 福島独自の産業技術が確立され、新たな産業分野において経済のグローバル化の中でも強い競争力を保っている。

また、農林水産業において、6次産業化による高付加価値化の定着化、. 福島ブランドの高品質な農産物の海外市場への輸出等が行われ、我が国における重要な一大食料生産基地となっている。

〔にぎわいに溢れた地域〕 確固とした産業基盤に基づき就業機会に恵まれ、・・・・・・・・一旦県外に出ても県内に回帰する人や県外から新たに移住する人が増える。また、・・・・・・・・都市部の人たちとの間での交流が盛んに行われている。

・・・・・・・・など

【つながり・おもいやりに満ちたふくしま】

〔温かな地域コミュニティの継承〕 地域の絆が保たれるとともに、・・・・・・・・
・・・・・・・・より開かれた新たなネットワークが生まれている。

・・・・・・・・など

【あんしん・ゆとりのあるふくしま】

〔地域医療の充実・健康寿命の延伸〕 ・・・・・・・・安心して医療機関を受診できる体制が整う・・・・・・・・、・・・・・・・・により、元気な高齢者が増え、健康寿命が伸びる。

・・・・・・・・など